



神を仰ぎ、人に仕う

Chapel News

2012 年 9～10 月 No.9

「名誉学長金井信一郎先生を天に送る」

2012 年 7 月 25 日に聖学院大学創設学長金井信一郎先生が主のみもとに召された。私と先生との最初の出会いは、先生が翻訳された『クリスチャンの性格』（ステューブン・ニール著、1963 年）という小著であった。教会の高校生会でこの本を読み、とても懐かしい本です。

大学生の時、「平和への祈り」という学生団体がありました。フランチェスコの「主よ、わたしを平和の道具とさせてください」ではじまり、「憎しみのあるところに愛を」「誤りあるところに真理を」「疑いのあるところに信仰を」といった感動的な祈りに心動かされていた私は、大学紛争のさなかにこの団体の委員長を受けることにしました。この団体の顧問をなさっていたのが金井先生でした。知識の乏しい私たちの勉強合宿にも先生は参加してくださり、共に学び、指導していただいたことが昨日のように思われます。先生の社会政策の講義を聞いたことはありませんが、親しく交わっていただきました。

聖学院高校で教えていた私に聖学院の理事会で創設学長に選任されたのだが、協力してくださらないかという連絡を受け、聖学院大学設置準備室で大学を設置するために共に働くことになりました。先生は、当時私学振興財団の常務理事をしておられたので、幾度となく飯田橋の事務所へ足を運んで進捗状況の報告をし、指導を受けるために出かけました。

聖学院大学が創設されたとき「手作り教育」という言葉を強調しておられました。考えてみると「面倒見がよい大学」というキャッチフレーズは先生の「手作り教育」に原点があります。

フランチェスコの平和の祈りの最後は「自分を忘れてこそ、自分を見出し、赦してこそ、赦され、死んでこそ、永遠の命に復活するからです」と閉じています。先生とは永遠の命に復活して、再び御国でお会いできる信仰の確信を抱いています。お互いに先生と再会できるように信仰をもって、新しい学期と新しい出会いを楽しみにして、励もうではありませんか。

9 月 26 日(水)15 時 15 分より、金井信一郎先生のお別れ会が大学チャペルにて執り行われます。

(政治経済学科教授 加藤恵司)

2012 年度年間聖句

「もし一つの肢体が悩めば、ほかの肢体もみな共に悩み、一つの肢体が尊ばれると、ほかの肢体もみな共に喜ぶ。」

(コリント人への第一の手紙 第 12 章 26 節)

聖学院教会祈禱会

■毎週木曜日 18 時 30 分～19 時 30 分、緑聖ホールC室にて行っております。
ご自由にご参加ください。

・9 月 27 日(木) 列王紀上第 13 章 濱田 辰雄 チャプレン キャンパス祈禱会
・10 月 4 日(木) 列王紀上第 14 章 東野 尚志 牧師

全校礼拝期間について

2012 年度の全校礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、10 時 20 分から 10 時 50 分です。どなたでも自由にご参加ください。

秋学期／2012 年 9 月 25 日(火)～1 月 18 日(金)

主の祈り

天にましますわれらの父よ
ねがわくはみ名をあがめさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ
我らの日用の糧を今日も与えたまえ
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
我らの罪をもゆるしたまえ
我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり



アーメン

9月25日(火)

奨励者 村松 晋
(日本文化学科准教授)
司会者 菊地 順
奏楽者 川添 美央子
◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 285 番 1、2 節
聖 書 マタイによる福音書
4 章 1～4 節(新約 P.4)
申命記
8 章 3 節(旧約 P.258)
祈 禱
奨 励 「人間の〈現実〉」
祈 禱
讃美歌 285 番 3、4 節
主の祈り
後 奏

9月26日(水)

奨励者 山田 麻有美
(こども心理学科教授)
司会者 E.D.オズバーン
奏楽者 佐野 正子
◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 463 番 1、2、3 節
聖 書 マタイによる福音書
25 章 14～18 節(新約 P.41～42)
祈 禱
奨 励 「与えられているもの」
祈 禱
讃美歌 463 番 4、5 節
主の祈り
後 奏

10月2日(火)

奨励者 藤掛 明
(こども心理学科准教授)
司会者 菊地 順
奏楽者 渡辺 善忠
◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 294 番 1、2 節
聖 書 ヨハネによる福音書
6 章 16～21 節(新約 P.145)
祈 禱
奨 励 「人生とストレス」
祈 禱
讃美歌 294 番 3、4 節
主の祈り
後 奏

10月3日(水)

奨励者 菊地 順
(大学チャプレン)
司会者 E.D.オズバーン
奏楽者 今村 優子
讃美リーダー 山田 哲也
◆ ◆ ◆
前 奏
讃 美 叫べ全地よ
聖 書 創世記
37 章 5～11 節(旧約 P.51)
18～20 節(旧約 P.52)
祈 禱
奨 励 「If I can dream.」
祈 禱
讃 美 叫べ全地よ
主の祈り
後 奏

9月27日(木)

奨励者 田村 綾子
(人間福祉学科准教授)
司会者 左近 豊
奏楽者 今村 優子
讃美リーダー 山田 哲也
◆ ◆ ◆
前 奏
讃 美 御名を掲げて
聖 書 ルカによる福音書
11 章 9～10 節(新約 P.106)
祈 禱
奨 励 「わかり合うまで」
祈 禱
讃 美 御名を掲げて
主の祈り
後 奏

9月28日(金)

奨励者 鹿瀬 颯枝
(欧米文化学科教授)
司会者 柳田 洋夫
奏楽者 ナイティンゲール 亜衣
◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 367 番 1、2 節
聖 書 詩篇
23 篇 1～6 節(旧約 P.766)
祈 禱
奨 励 「日ごとの糧」
祈 禱
讃美歌 367 番 3 節
主の祈り
後 奏

10月4日(木)

奨励者 内藤 みち
(コミュニティ政策学科特任講師)
司会者 左近 豊
奏楽者 ナイティンゲール 亜衣
◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 526 番 1、2 節
箴言
19 章 21 節(旧約 P.903)
祈 禱
奨 励 「神のなされることは皆
その時になつて美しい
『天日無私花枝有序』」
祈 禱
讃美歌 526 番 3、4 節
主の祈り
後 奏

10月5日(金)

奨励者 国府田 秀行
(ラーニングセンター事務課長代行)
司会者 柳田 洋夫
奏楽者 大井 恵子
◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 285 番 1、2 節
聖 書 ローマ人への手紙
4 章 16C～25 節(新約 P.238)
祈 禱
奨 励 「求めたものは一つとして
与えられなかったが」
祈 禱
讃美歌 285 番 3、4 節
主の祈り
後 奏